



— 赤穂市立有年考古館令和3年度企画展 —



発掘 された 有年



— 区画整理事業に伴う発掘調査の成果 —

2021

4 / 28 (水) ~ 7 / 5 (月)

発掘された有年

— 有年土地区画整理に伴う発掘調査の成果 —

現在、JR 有年駅の周辺では、有年土地区画整理事業が進められています。赤穂市教育委員会ではこの事業に伴って、遺跡の調査を平成7（1995）年から実施してきました。調査の結果、この場所には「有年原・クルミ遺跡」「有年牟礼・井田遺跡」の2つの集落遺跡が確認されています。



弥生時代の焼失住居

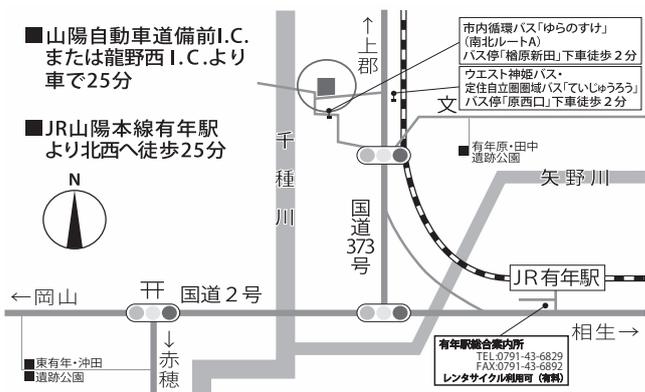
両遺跡の発掘調査の結果、縄文時代から近代に至るまでの多種多様な遺構・遺物が発見され、有年地区の豊かな歴史が明らかになりました。

特に縄文時代後期（約3,500年前）の遺構の発見、弥生時代中期後半（約2,000年前）や古墳時代後期末～飛鳥時代初頭（約1,400年前）に存在した集落の調査成果などが注目されます。

今回の展示では、20年以上に及んだ有年土地区画整理事業に伴う発掘調査の成果をご紹介します。



古墳時代初頭の河川跡



赤穂市立有年考古館

〒678-1181 兵庫県赤穂市有年榎原1164番地1

TEL・FAX 0791-49-3488

入館無料

- 休館日 ■ 火曜日 ※火曜日が祝日と重なる場合は次の平日
年末年始（12月28日～1月4日）
- 開館時間 ■ 午前10時～午後4時（入館は午後3時30分まで）
- Webサイト ■ 「赤穂市立有年考古館」で検索！
- Mail ■ bunkazai@city.ako.lg.jp